

美幌町における景気動向調査報告書

＜ 第 II 四半期 ＞

美幌商工会議所

I. 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

(1) 調査時点 2020年7月

(2) 調査対象期間 2020年4月～6月期実績及び7月～9月期の見通しについて調査した。

2. 調査対象

(1) 景気動向調査

会員事業所の中から小売業、サービス業、製造業、建設業、卸売業の5業種100事業所に対しアンケート方式により調査した。

3. 業種別回答状況（事業所数）

業種	企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
製造業		20事業所	10事業所	50.0%
建設業		25事業所	10業所	40.0%
卸売業		5事業所	4事業所	80.0%
小売業		30事業所	12事業所	40.0%
サービス業		20事業所	4事業所	20.0%
合計		100事業所	40事業所	40.0%

○ 本調査結果中の「D・I」とある記号は、デフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての増加（好転・上昇）企業割合から減少（悪化・低下）企業割合を差引いた値を示す。

業種別D I

業況(%)	今期（2020年4月～6月）の実績 （前期比）				2020年7月～9月の見通し （今期比）			
	好転	不変	悪化	D I 値	好転	不変	悪化	D I 値
全業種	12.5	12.5	75.0	-62.5	15.0	32.5	52.5	-37.5
小売業	8.3	8.3	83.4	-75.1	16.7	16.7	66.6	-49.9
建設業	20.0	30.0	50.0	-30.0	0.0	30.0	70.0	-70.0
製造業	10.0	0.0	90.0	-80.0	10.0	40.0	50.0	-40.0
サービス業	0.0	0.0	100.0	-100	25.0	50.0	25.0	± 0.0
卸売業	25.0	25.0	50.0	-25.0	50.0	50.0	0.0	+50.0

売上高 (%)	今期 (2020年4月~6月) の実績 (前期比)				2020年7月~9月の見通し (今期比)			
	増加	不変	減少	DI値	増加	不変	減少	DI値
全業種	17.5	10.0	72.5	-55.0	17.5	32.5	50.0	-32.5
小売業	8.3	0.0	91.7	-83.4	16.7	25.0	58.3	-41.6
建設業	30.0	20.0	50.0	-20.0	10.0	20.0	70.0	-60.0
製造業	10.0	20.0	70.0	-60.0	10.0	50.0	40.0	-30.0
サービス業	0.0	0.0	100.0	-100	25.0	50.0	25.0	± 0.0
卸売業	50.0	0.0	50.0	±0.0	50.0	25.0	25.0	+25.0

※ 建設業は「完成工事高」、製造業は「生産高」を表す。

在庫水準 (%)	今期 (2020年4月~6月) の実績 (前期比)			
	過大	不変	不足	DI値
全業種	3.8	53.9	42.3	-38.5
小売業	0.0	50.0	50.0	-50.0
建設業	-	-	-	-
製造業	10.0	60.0	30.0	-20.0
サービス業	-	-	-	-
卸売業	50.0	50.0	0.0	+50.0

採算 (%)	今期 (2020年4月~6月) の実績 (前期比)			
	好転	不変	悪化	DI値
全業種	7.5	20.0	72.5	-65.0
小売業	8.3	16.7	75.0	-66.7
建設業	10.0	30.0	60.0	-50.0
製造業	0.0	20.0	80.0	-80.0
サービス業	0.0	0.0	100.0	-100
卸売業	25.0	25.0	50.0	-25.0

資金繰り (%)	今期 (2020年4月~6月) の実績 (前期比)				2020年7月~9月の見通し (今期比)			
	好転	不変	悪化	DI値	好転	不変	悪化	DI値
全業種	12.5	37.5	50.0	-37.5	10.0	45.0	45.0	-35.0
小売業	8.3	33.4	58.3	-50.0	8.3	33.4	58.3	-50.0
建設業	20.0	40.0	40.0	-20.0	10.0	40.0	50.0	-40.0
製造業	0.0	40.0	60.0	-60.0	10.0	40.0	50.0	-40.0
サービス業	25.0	50.0	25.0	±0.0	0.0	75.0	25.0	-25.0
卸売業	25.0	25.0	50.0	-25.0	25.0	75.0	0.0	+25.0

Ⅱ. 概 況

《 全体の動き 》

2020年第Ⅱ四半期<4月～6月>の美幌町における業況は、全業種で見ると前期比（1月～3月）と比較して「好転した」と答えた企業割合が12.5、「悪化した」と答えた企業割合が75、「好転」から「悪化」を差引いたD・I値は▲62.5となっており前年同期（平成31年4月～6月）と比較するとD・I値で36ポイント悪化しております。（前年同期▲26.5ポイント）

業況のD・I値を業種別で見ると、前年同期と比較して小売業が30.6ポイント、製造業が68.8ポイント、サービス業が116.7ポイント、卸売業が125ポイント悪化し、建設業のみ57.5ポイント改善しましたがD・I値は▲30ポイントです。

また、来期（7月～9月）の見通しを全業種で見ると「好転する」と答えた企業割合が15.0「悪化する」と答えた企業割合が52.5、D・I値は▲37.5となっており、今期と比較し25ポイント改善されると予測していますがD・I値はマイナスとなっています。

また、経営上の問題点では全業種で「得意先（客数）の減少」「新型コロナウイルスによる影響」、小売業・製造業・建設業で「人材不足」との声が多く、今回は「新型コロナウイルスによる影響」が大きく、①営業活動自粛②各種イベントの中止③店内での滞在時間の短縮④来店客数の減少などで経営に対する影響が大きいとの声が多くありました。

< 業 種 別 の 動 き >

1) 小 売 業 売上高 前期（1月～3月）と比較して「増加した」と答えた企業割合が8.3、「減少した」と答えた企業割合が91.7で、D・I値は▲83.4、来期（7月～9月）の見通しは、増加すると答えた企業割合が16.7、減少すると答えた企業割合が58.3、D・I値が▲41.6となっており、全体的に業況が厳しい中、売上高の増加について多少の改善を予測しています。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合8.3「悪化した」と答えた企業割合が58.3、D・I値▲50、来期（7月～9月）の見通しも同様にD・I値は▲50、売上高の増加について期待はしていますが、資金繰りについては今期と変化なく厳しいと予測しています。

2) 建 設 業 完成工事高 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合が30、「減少した」と答えた企業割合が50、D・I値が▲20となっていますが、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が10、「減少する」と答えた企業割合が70、D・I値▲60となっており工事高の増加については先行きが見えず、非常に厳しいと予測しています。

2) 建設業 資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合が20、「悪化した」と答えた企業割合が40、D・I値▲20、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業割合10、「悪化する」と答えた企業割合が50、D・I値▲40となっており、今期に増して資金繰りについても非常に厳しいと予測しています。

3) 製造業 生産高 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合が10、「減少した」と答えた企業割合が70、D・I値▲60、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が10、「減少する」と答えた企業割合が40、D・I値▲30となっており生産高の増加は多少の改善は期待されていますが、依然として厳しいと予測しています。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合が0、「悪化した」と答えた企業割合が60、D・I値▲60、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業割合が10、「悪化する」と答えた企業割合が50、D・I値▲40となっており、資金繰りについても依然として厳しいと予測されています。

4) サービス業 売上高 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合が0、「減少した」と答えた企業割合が100、D・I値▲100、来期の見通しは「増加する」と答えた企業割合と「減少する」と答えた企業割合が共に25、D・I値±0となり、表のとおり半数の企業が今期と不変と答えており今期同様に厳しいと予測しています。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合と「悪化した」と答えた企業割合が共に25、D・I値±0であり、来期の見通しは「好転する」と答えた企業割合が0、「悪化する」と答えた企業割合が25であり、D・I値▲25となり資金繰りについても改善は見込めないと予測しています。

5) 卸売業 売上高 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合と「減少した」と答えた企業割合が共に50、D・I値±0、来期の見通しは「増加する」と答えた企業割合が50、「減少する」と答えた企業割合は25、D・I値+25であり、来期の売上高の増加に改善がみられると予測されています。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合が25、「悪化した」と答えた企業割合が50、D・I値▲25であり、来期の見通しは「好転する」と答えた企業割合が25、「悪化する」と答えた企業割合が0、D・I値+25であり、資金繰りについても改善されると予測されています。

業 種 別 経 営 上 の 問 題 点

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
小 売 業	新型コロナウイルスによる影響	得意先の減少	消費税増税	人材不足	その他 (イベント中止による 納品キャンセル)
建 設 業	得意先の減少	人材不足 (鳶・土工)	人件費増／諸経費増／同業者間の競合 資金調達困難／消費税増税 新型コロナウイルスによる影響		
製 造 業	新型コロナウイルスによる影響 (イベント等の中止)	得意先の減少	人材不足 (溶接工) 同業社間の競合	諸経費の増 売掛金回収困難	
サービ業	新型コロナウイルスによる影響 (来店客数減少)	人件費増／同業者間の競合		得意先の減少	その他 (食品ロス)
卸 売 業	新型コロナウイルスによる影響 (ホテル・飲食店等の 客数減)	得意先の減少／人件費増		消費税増税	